

平成27年度電気技術者資質向上事業の実施結果

平成28年4月1日

「電気技術者資質向上事業」は、関係機関が実施を計画する電気技術者の資質向上を目的とする事業(以下、「資質向上事業」という。)を支援すること等により、当事業の着実な実施、さらなる普及・拡大等を通じて、電気技術者の資質の向上を図り、もって我が国の電気保安の確保に寄与することを目的に実施

平成27年度の事業実施結果は、次のとおり

1. 経過

平成27年3月23日(月)～10月31日(土)の間、当試験センターホームページで提案を募集したところ次の9件の提案があった。

・平成27年5月1日(金)

「電気技術者資質向上アドバイザー委員からの意見聴取」により
次の1件の採択が適当とされた。

- ①「第15回高校生ものづくりコンテスト北海道大会電気工事部門」
(北海道工業高等学校長会)

・平成27年6月18日(木)

「平成27年度第1回電気技術者資質向上アドバイザー委員会」を開催
次の4件の採択が適当とされた。

- ①「高校生ものづくりコンテスト2015東北大会【福島大会】電気工事部門」
(東北地区工業高等学校長会)
- ②「第15回高校生ものづくりコンテスト近畿大会電気系部門(電気工事部門)」
(近畿地区電気教育研究会)
- ③「平成27年度第14回関東甲信越地区電気教育研究会電気工事コンテスト兼第15回高校生ものづくりコンテスト全国大会 電気工事部門 関東予選会」
(関東甲信越地区電気教育研究会)
- ④「第49回 全九州技能競技大会」
(一般社団法人 全九州電気工事業協会)

・平成27年9月30日(水)

「電気技術者資質向上アドバイザー委員からの意見聴取」により
次の4件の採択が適当とされた。

- ①「第33回引込および内線工事技能オリンピック大会」 (中部電気工事協力会連合会)
- ②「第22回配電工事安全技能競技会」 (北陸電気工事組合連合会)
- ③「第2回関西電気工事工業会技能競技大会」 (関西電気工事工業会)
- ④「第15回全中国電工連技能競技大会(島根大会)」 (全中国電気工事組合連合会)

2. 支援対象事業の実施結果

9事業については、次のとおり実施された。

- ①「第15回高校生ものづくりコンテスト北海道大会電気工事部門」
(北海道工業高等学校長会)
平成27年6月2日(火)に実施
表1参照
- ②「高校生ものづくりコンテスト2015東北大会【福島大会】電気工事部門」
(東北地区工業高等学校長会)
平成27年7月31日(金)に実施
表2参照
- ③「第15回高校生ものづくりコンテスト近畿大会電気系部門(電気工事部門)」
(近畿地区電気教育研究会)
平成27年8月11日(火)に実施
表3参照
- ④「平成27年度第14回関東甲信越地区電気教育研究会電気工事コンテスト兼第15回高校生ものづくりコンテスト全国大会 電気工事部門 関東予選会」
(関東甲信越地区電気教育研究会)
平成27年8月29日(土)に実施
表4参照
- ⑤「第49回 全九州技能競技大会」
(一般社団法人 全九州電気工事業協会)
平成27年11月28日(土)に実施
表5参照
- ⑥「第33回引込および内線工事技能オリンピック大会」
(中部電気工事協力会連合会)
平成27年11月5日(木)に実施
表6参照
- ⑦「第22回配電工事安全技能競技会」
(北陸電気工事組合連合会)
平成27年11月6日(金)に実施
表7参照
- ⑧「第2回関西電気工事工業会技能競技大会」
(関西電気工事工業会)
平成28年2月26日(金)に実施
表8参照
- ⑨「第15回全中国電工連技能競技大会(島根大会)」
(全中国電気工事組合連合会)
平成27年11月20日(金)に実施
表9参照

3. その他

平成28年度電気技術者資質向上事業募集要項は、別途、当試験センターのホームページに掲載します。

表 1

項 目	内 容
支援事業名	第15回高校生ものづくりコンテスト北海道大会電気工事部門
目 的	全道の各工業高等学校で取り組んでいる電気工事分野でのものづくりの学習効果の発表の場として、全道の工業高校生の技術・技能を競い合う北海道大会を企画・開催し、選抜された代表者を全国大会に派遣すること等を通じて、産業・電気安全を支える技術・技能水準の向上、若年技術・技能者の育成を図ることを目的とする。
実施期間	平成27年6月1日(月)～2日(火)
開催場所	北海道小樽工業高等学校 実習室
主 催	主催:北海道工業高等学校長会 北海道高等学校工業クラブ連盟
後 援	後援:北海道教育委員会 北海道産業教育振興会 北海道の工業教育を推進する会 一般財団法人電気技術者試験センター
実施内容	・第15回高校生ものづくりコンテスト全国大会の課題に準じて設定。 ・1名作業 ・競技時間:150分 ・「競技規則」、「競技課題」に基づき「施工図」、「施工条件」に示す配線工事を行う。 ・結果 最優秀賞:旭川工業高等学校 竹内 優樹 優秀賞 :留萌千望高等学校 水谷 宏太
参加者数	・競技参加者:全道の工業高校8校の代表 8名 ・引率者:8名、事務局10名 ・審査員3名
支援の内容	開催経費のうち、材料費等の一部98千円を支援した。

表 1

第 15 回高校生ものづくりコンテスト北海道大会電気工事部門

(北海道工業高等学校長会)

実施日：平成 27 年 6 月 2 日 (火)

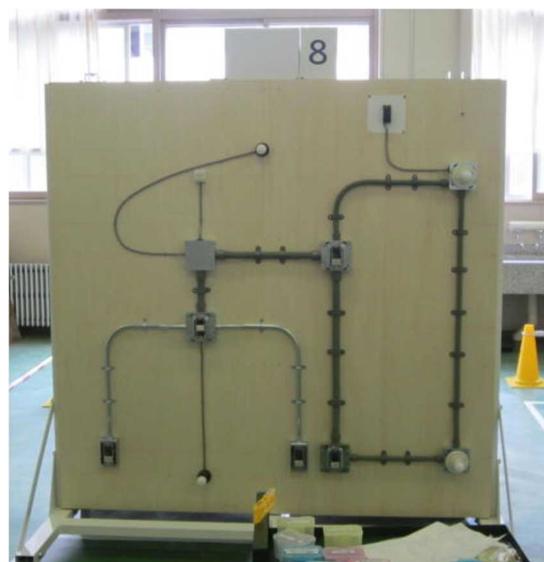
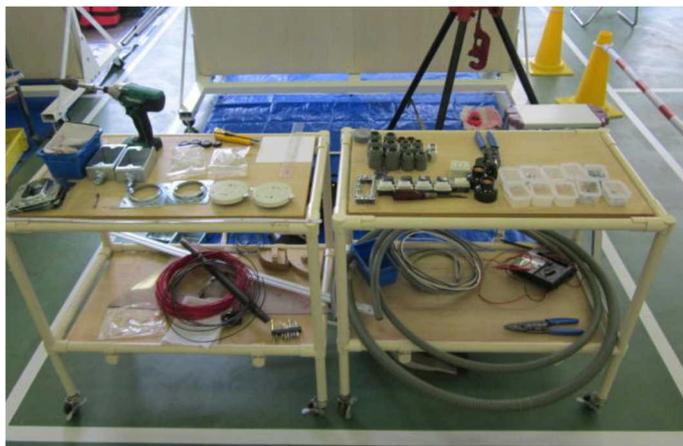


表 2

項 目	内 容
支援事業名	高校生ものづくりコンテスト2015東北大会【福島大会】電気工事部門
目 的	東北地区内の工業高校生の電気工事に関する技術・技能の向上と相互交流を図る。
実施期間	平成27年7月30日(木)～31日(金)
開催場所	福島県立郡山北工業高等学校
主 催	主催:東北地区工業高等学校長会
後 援	後援:福島県教育委員会 福島県産業教育振興会 一般財団法人電気技術者試験センター 福島県高等学校教育研究会工業部会 一般社団法人日本電気協会東北支部
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・第15回高校生ものづくりコンテスト全国大会の課題に準じて設定。 ・1名作業 ・競技時間:150分 ・「競技規則」、「競技課題」に基づき「施工図」、「施工条件」に示す配線工事を行う。 ・結果 第1位:青森県立むつ工業高等学校 小原 和輝 第2位:岩手県立福岡工業高等学校 岸井 幸河 第3位:宮城県工業高等学校 岩崎 隆佑
参加者数	<ul style="list-style-type: none"> ・競技参加者:東北各県の工業高等学校電気系学科の代表 7名 ・引率者:11名、事務局6名 ・競技委員・審査員11名
支援の内容	開催経費のうち、材料費等の一部195千円を支援した。

表 2

高校生ものづくりコンテスト2015東北大会【福島大会】電気工事部門

(東北地区工業高等学校長会)

実施日：平成27年7月31日(金)



表 3

項 目	内 容
支援事業名	第15回高校生ものづくりコンテスト近畿大会電気系部門(電気工事部門)
目 的	近畿大会は全国大会の予選であり、大会を通して工業高等学校生徒の「ものづくり」に対する意識を高め、電気・電子の技術・技能の向上を図るとともに、今後の電気・電子教育の資質向上を目指す。
実施期間	平成27年8月11日(火)
開催場所	株式会社きんでん きんでん学園
主 催	主催：近畿地区電気教育研究会
後 援	後援：近畿工業高等学校長協会 大阪市教育局 一般財団法人電気技術者試験センター
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・第15回高校生ものづくりコンテスト全国大会の課題に準じて設定。 ・1名作業 ・競技時間：150分 ・「競技規則」、「競技課題」に基づき「施工図」、「施工条件」に示す配線工事を行う。 ・結果 優勝：兵庫県立龍野北高等学校 衣笠 楨 準優勝：兵庫県立姫路工業高等学校 河島 史弥 第3位：京都府立工業高等学校 片山 諒
参加者数	<ul style="list-style-type: none"> ・競技参加者：近畿地区の工業高等学校の各府県代表 8名 ・引率者・事務局・審査委員：約52名
支援の内容	開催経費のうち、材料費等の一部150千円を支援した。

表 3

第 15 回高校生ものづくりコンテスト近畿大会電気系部門（電気工事部門）

（近畿地区電気教育研究会）

実施日：平成 27 年 8 月 11 日（火）



表 4

項 目	内 容
支援事業名	平成27年度第14回関東甲信越地区電気教育研究会電気工事コンテスト 兼 第15回高校生ものづくりコンテスト全国大会 電気工事部門 関東予選会
目 的	電気系学科の生徒を対象に、電気工事コンテストを行うことにより電気工事の基礎応用の技術向上を図るとともに、電気技術者の育成を図る。
実施期間	平成27年8月29日(土)
開催場所	高度職業能力開発促進センター
主 催	主催: 関東甲信越地区電気教育研究会
後 援	後援: 関東地区工業高等学校長会 千葉県教育委員会 千葉県産業教育振興会 千葉県電気工事工業組合 一般社団法人千葉県電業協会 一般社団法人東京電業協会 一般財団法人電気技術者試験センター
実施内容	・1名作業 ・競技時間: 105分 ・「競技規則」、「競技課題」に基づき「施工図」、「施工条件」に示す配線工事を行う。 ・結果 優勝 : 茨城県立波崎高等学校 才賀 将平 準優勝: 茨城県立玉造工業高等学校 掛田 昇悟 第3位 : 山梨県立韮崎工業高等学校 油井 七海
参加者数	・競技参加者: 関東甲信越地区の工業高等学校電気科の生徒 16名 ・引率者・大会関係者: 70名 ・審判員: 10名
支援の内容	開催経費のうち、材料費等の一部111千円を支援した。

表 4

平成 27 年度第 14 回関東甲信越地区電気教育研究会電気工事コンテスト 兼
第 15 回高校生ものづくりコンテスト全国大会 電気工事部門 関東予選会
(関東甲信越地区電気教育研究会)
実施日：平成 27 年 8 月 29 日 (土)

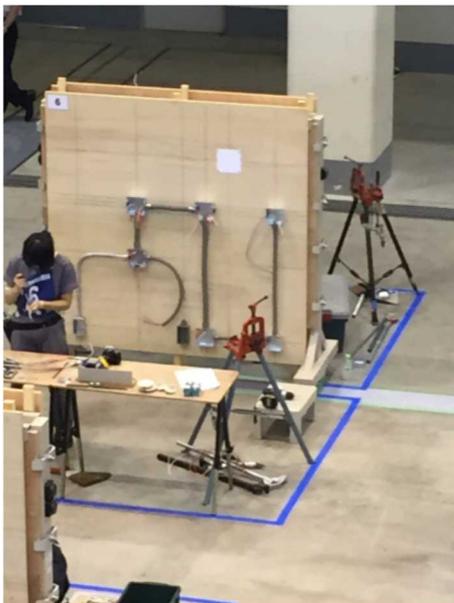


表 5

項 目	内 容								
支援事業名	第49回 全九州技能競技大会								
目 的	電気工事技術者の技能習得意欲を増進し、技術水準の向上を図るとともに、電気工事業の発展を期するため技能競技大会を実施								
実施期間	平成27年11月28日(土)								
開催場所	佐賀県立産業技術学院								
主催	主催：一般社団法人全九州電気工事業協会								
後援	後援：経済産業省九州産業保安監督部								
協賛	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">協賛：九州電力(株)</td> <td style="width: 50%;">沖縄電力(株)</td> </tr> <tr> <td>一般財団法人九州電気保安協会</td> <td>東芝ライテック(株)</td> </tr> <tr> <td>東芝電材マーケティング(株)</td> <td>全日本電気工事業工業組合連合会</td> </tr> <tr> <td>(株)白十字安全</td> <td>一般財団法人電気技術者試験センター</td> </tr> </table>	協賛：九州電力(株)	沖縄電力(株)	一般財団法人九州電気保安協会	東芝ライテック(株)	東芝電材マーケティング(株)	全日本電気工事業工業組合連合会	(株)白十字安全	一般財団法人電気技術者試験センター
協賛：九州電力(株)	沖縄電力(株)								
一般財団法人九州電気保安協会	東芝ライテック(株)								
東芝電材マーケティング(株)	全日本電気工事業工業組合連合会								
(株)白十字安全	一般財団法人電気技術者試験センター								
実施内容	<p>・1名作業 ・競技時間：150分</p> <p>・屋内配線工事の基本的な技能を活用し、定められた課題(課題配線図等)に基づいて安全で正確な施工を行う</p> <p>・結果</p> <p>最優秀賞：城間啓介(沖縄県)</p> <p>優秀賞：松岡健一(熊本県) 、神谷亮輔(沖縄県)</p> <p>入賞：吉永大雅(福岡県) 、迎 直行(福岡県) 、松永耕平(佐賀県)</p> <p>小柳剛之(佐賀県) 、又木英雄(鹿児島県)</p>								
参加者数	<p>・選手：20名</p> <p>・審査員：4名</p> <p>・事務局、来賓、その他：22名</p>								
支援の内容	開催経費のうち、会場設営費一部等732千円を支援								

表 5

第 4 9 回 全九州技能競技大会

(一般社団法人 全九州電気工事業協会)

実施日：平成 2 7 年 1 1 月 2 8 日 (土)

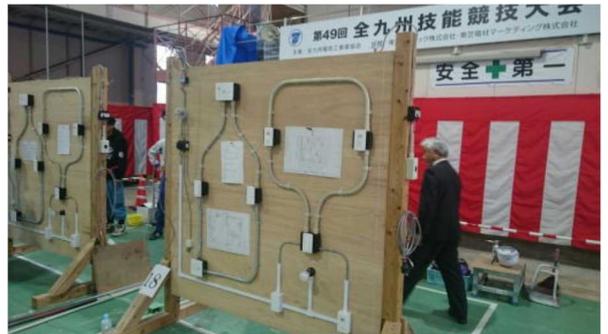


表 6

項 目	内 容
支援事業名	第33回引込および内線工事技能オリンピック大会
目 的	技能オリンピック大会を通じ、所属会員の電気工事技術ならびに技能の向上を図り電気設備における公共保安の確保と、お客さまサービスの向上に資することを目的とする。
実施期間	平成27年11月5日(木)
開催場所	中部電力株式会社 人材開発センター 配電研修所内線実習館
主 催	主催:中部電気工事協力会連合会
後 援	後援:中部電力株式会社
協 賛	協賛:一般財団法人中部電気保安協会 電気安全中部委員会 公益社団法人日本電気技術者協会中部支部 電気新聞中部総局 一般財団法人電気技術者試験センター
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・1チーム(3名)による実技及び学科 ・i. 実技 引き込み、需給装置及び屋内・屋側配線に関する工事 施工証明書の引き渡しについても対象 チーム作業 1時間50分程度 ・ii. 学科 第2種電気工事士として必要な施工技術・技能に直結した問題 択一式 30問 30分 ・結果 【総合入賞】 優勝 :長野県Aチーム 準優勝:長野県Bチーム 第三位:愛知県名古屋Bチーム
参加者数	<ul style="list-style-type: none"> ・競技参加者:各県(山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、三重)毎に選抜された2チーム (各チーム3名)計36名 ・大会関係者 62名
支援の内容	開催経費のうち、会場設備費の一部等988千円を支援

表 6

第 33 回引込および内線工事技能オリンピック大会

(中部電気工事協力会連合会)

実施日：平成 27 年 11 月 5 日 (木)



表 7

項 目	内 容
支援事業名	第22回配電工事安全技能競技会
目 的	配電工事安全技能教育の一環として、工事技能、安全作業及びお客さま対応の習得向上を図ることを目的とする。
実施期間	平成27年11月6日(金)
開催場所	北陸電力株式会社研修センター
主 催	主催:北陸電気工事組合連合会
協 賛	協賛:一般財団法人電気技術者試験センター
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・外線工事と引込線工事について各県1チーム(石川、富山、福井、1チーム3名)による技能競技会。 ・外線工事:間接活線作業による仮設開閉器取付・柱間切断工事 ・引込線工事:引込線無停電張替工事(直接引込・並行架線工法) ・結果 【外線工事】 最優秀賞:株式会社米澤電気商会 優秀賞 :桜井電気工事株式会社 努力賞 :越前電気株式会社 【引込線工事】 最優秀賞:株式会社ヤマハナ電機 優秀賞 :土牧電機株式会社 努力賞 :有限会社川崎電気商会
参加者数	<ul style="list-style-type: none"> ・競技参加者:各県(石川、富山、福井)から選抜された外線工事1チーム(各チーム3名)計9名と引込線工事1チーム(各チーム3名)計9名 合計18名 ・審査員 13名 ・研修者 156名 ・大会関係者 30名 ・来賓、その他 56名
支援の内容	開催経費のうち、会場設備費の一部等382千円を支援

第 2 2 回配電工事安全技能競技会

(北陸電気工事組合連合会)

実施日：平成 2 7 年 1 1 月 6 日 (金)



表 8

項 目	内 容
支援事業名	第2回関西電気工事工業会技能競技大会
目 的	電気技術者の施工品質の向上と電気工事技能の更なる向上を図ることを目的とする。
実施期間	平成28年2月26日(金)
開催場所	兵庫県ものづくり大学
主 催	主催: 関西電気工事工業会
後 援	後援: 全日本電気工事業工業組合連合会 大阪府電設資材卸業協同組合
協 賛	協賛: 一般財団法人電気技術者試験センター
実施内容	<p>関西各府県(京都、大阪、兵庫、滋賀、奈良、和歌山)から推薦を受けた、電気工事士有資格者により、競技時間180分以内で屋内配線工事の基本的な技能を用い定められた課題に基づいて安全、正確な施工を行う。</p> <p>・結果 最優秀賞: 今川 公人((株)セイコー) 優秀賞: 小谷 忠司((株)小谷電気商会) 優秀賞: 日下 将太(平和電機設備(株))</p>
参加者数	<p>・競技参加者: 関西各府県(京都、大阪、兵庫、滋賀、奈良、和歌山)から選抜された選手12名</p> <p>・審査員 23名</p> <p>・大会関係者 20名</p> <p>・来賓、その他 84名</p>
支援の内容	開催経費のうち、会場設備費の一部等1,172千円を支援

表 8

第 2 回関西電気工事工業会技能競技大会

(関西電気工事工業会)

実施日：平成 28 年 2 月 26 日 (金)



表 9

項 目	内 容
支援事業名	第15回全中国電工連技能競技大会(島根大会)
目 的	連合会に所属する電気工事技術者の技能の向上及び電気設備における保安の確保を図り、社会的地位の確立並びに電気工事業の進歩発展に資する。
実施期間	平成27年11月20日(金)
開催場所	くにびきメッセ(島根県産業交流会館)
主催	主催:全中国電気工事組合連合会
後援	後援:経済産業省中国四国産業保安監督部 島根県 中国電力株式会社
協賛	協賛:東芝ライテック株式会社 パナソニック株式会社エコソリューションズ社 山陰電設資材卸業協同組合
実施内容	【競技内容】 ・1名作業・競技時間:150分 ・屋内配線を想定し、100/200V工事で、金属管工事、合成樹脂管工事、ビニル外装ケーブル工事を課題とし、安全作業の確保並びに施工技術を競う。 結果 金賞:松尾 篤 銀賞:杉本 光矢 銅賞:柳原 啓紀
参加者数	・大会当日 約300名 選手 25名 審判員 8名
支援の内容	・開催準備の実績に基づき、開催経費のうち材料等の一部987千円を支援

表 9

第 15 回全中国電工連技能競技大会（島根大会）

（全中国電氣工事組合連合会）

実施日：平成 27 年 11 月 20 日（金）

